

34 リスクマネジメント研修

～危機発生時の対応を学ぶ～



目的	地方公共団体のリスクマネジメントの実例を示し危機の端緒が広範にあることを明らかにし、これに対処する課長補佐級職員の役割を自覚させるとともに、その手順の理解を深め、職場における実践につなげる。		
内容	リスクを予期せぬ事態の発生と広くとらえ、日常のマネジメントと予期せぬ事態のマネジメントについて課長補佐級職員の役割を理解させる。 職員、職場の過失により県民の信頼を失うリスクについて事例を紹介し、危機発生時に求められる説明責任への迅速・的確な対応の重要性について学ぶ。		
実施月日	令和7年8月26日(火) ※オンラインで実施		
対象者	<市町村職員との合同研修>		
定員	県職員	課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	26名
	市町村職員	課長補佐等以上の職員	10名
研修講師	株式会社インソース 講師 月橋 一浩(つきはし かずひろ)氏		
プロフィール	<p>1992年 大手小売企業入社。店頭販売職を経験後、約10年間人事主査として採用や教育、労務管理、人件費管理などを実践。人事制度の構築と運用、従業員の事故対応なども担当</p> <p>2003年 大手人材サービス会社へ入社。組織人事コンサルティング部マネージャーとして、中・長期経営計画策定を推進し先行的業績指標導入などを担当する</p> <p>2008年 人事関連のコンサルティングを100社以上担当 人材コンサルティング会社へ執行役員営業部長兼コンサルタントとして入社 営業戦略構築及び営業部門のマネジメントを担当。人事コンサルタントとして、人事制度構築などのコンサルティングを行う。人事系セミナーなどを多数実施</p> <p>2012年 インソース講師に就任</p>		
昨年度受講者の声	> 様々なリスクがあるが、優先順位をつけて取り組むことが理解できた。グループワークでは自分では気づかないことを他の人が気づくこともあり勉強になった。		
	> 日々の業務の中にはリスクは潜んでいるため、予防とともに潜在化した際の迅速な対応ができるように本日の研修で学んだことを活かしていきたい。		
	> 実際に起きた事例をお話いただき、危機感を抱いたり感心したりと、より身近に感じることができました。		
日程表	※1人1台のパソコンが必要です。		

8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
接続テスト	オリエンテーション	1 リスクマネジメントとは	昼食	4 対策の策定～リスク顕在化予防策	アンケート・閉講
		2 予防的リスクマネジメントのプロセス		5 対策の策定～顕在化した後の対応	
		3 リスクの予測と評価		6 組織的にリスク管理を行うポイント	